



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-2017年度

広島北 ロータリークラブ週報

Rotary
Club of Hiroshima North

2017年3月2日発行 Vol. 1503

国際ロータリー会長 ジョン・ジャーム 氏
国際ロータリーテーマ
ROTARY SERVING HUMANITY
人類に奉仕するロータリー

■会長 中山 昌実 ■幹事 岡部 知之
事務局 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
TEL 082-506-0050 FAX 082-506-2530
E-Mail:hnrc@world.ocn.ne.jp URL http://www.hnrc.jp/
例会 毎週木曜日 12:30 ホテルグランヴィア広島

本日の例会

2017年3月2日(木)
第2305回

国歌斉唱
ロータリーソング 「奉仕の理想」
来客紹介 親睦委員会
四つのテスト唱和 職業奉仕委員会
会員誕生祝い
会長時間
幹事報告
委員会報告
ニコニコ箱 ニコニコ委員会
卓話時間 『今日から活かせる
最新 Web マーケティング 手法』
Smart Work 事務局長 吉田 徹氏

この日の会合では、「一人一業種で親睦を深める会を作る」という設立の趣旨が熱っぽく語り合われ、クラブには実業人だけではなく法律家、医師、宗教家と、あらゆる職業人を集めることとなりました。

さて、今週末にはIMが開催されます。IMは正式にはインターシティ・ミーティング(都市連合会)というもので、近隣都市数クラブが集まって開かれるローターの会合です。

参加予定の会員は忘れずによりしくお願いいたします。

次に本日の臨時理事会の決議事項について説明いたします。我がクラブは2年後には50周年を迎えますが、周年事業費用としての現在の特別会費会計およびこれ以後の積立では40周年規模にしか貯まりません。せめて25周年や30周年規模の予算が必要と考え、来月より2019年4月までの間、50周年特別会費として毎月2000円を徴収させていただくこととなりました。会員の皆様にはこの旨ご理解いただきたく思います。何卒よろしくお願い申し上げます。

前回の例会

2017年2月23日(木) 第2304回

ロータリーソング 「それこそロータリー」
来客紹介 親睦委員会
会長時間
幹事報告
委員会報告
ニコニコ箱 ニコニコ委員会
卓話時間 『①皮膚の良性腫瘍、悪質腫瘍』
『②がんと生活習慣病』
①水野 勝 会員 ②高原宏之 会員

幹事報告

幹事 岡部 知之

《臨時理事会報告》

- *2月末付けで中嶋恒男会員の退会が承認されました。
- *4/24(月)創立48周年記念例会並びに夫人同伴懇親会開催の件
- *3月の会費より50周年特別会費2,000円を徴収させていただきます。その他は後日ホームページの会員ページにて公開します。

《お知らせ》

- *2/26(日)に開催されるIMIについて、受付は13:30からです。また、お車でのご来場はご遠慮ください。
- *4/29(土)に開催される「広島14RC合同懇親ゴルフ大会」の回答期日が過ぎました。未回答方は早急に出欠をお知らせください。

《BOX配布物》

- *3月例会予定表
- *2017-18年度 所属委員会表

次年度幹事報告

次年度幹事 越智 健剛

- *本日、次年度所属委員会表を配っておりますので、ご確認ください。なお、3月23日(木)には第1回被選クラブ協議会を実施しますので、次年度理事役員委員長の方は必ずご出席をお願いします。

委員会報告

- 青少年奉仕委員会 島本委員長
- *1月にハワイで行われた「影絵展 in ハワイ」の実施校ブナポウ学園よりお礼状を頂きました。
- プログラム委員会 松田委員長
- *本日例会終了後、委員会を開催します。
- 出席委員会 上田委員長
- *2/26(日)IMIに出席される方は、お忘れのないようお願いいたします。

会長時間

会長 中山 昌実

今日2月23日はローターの創設記念日です。今から112年前1905年の今日、シゴにおいて、ポールハリスほか3人の若者から始まりました。この日の状況について少しはなしてみましよう。

1905年2月23日木曜日の夜は、小雪まじりの寒風が吹き荒れるとても寒い夜でした。ポールと、彼の顧客でもあった石炭商シルベスター・シールは、マダム・ガリの店で夕食を摂りながら、兼ねてから話していたクラブ結成の構想を具体的に説明しました。

★実業家のクラブとして今までの社交団体とは全く違った新しいクラブを作りたい。

★知己と友情それに会員同士がお互いのビジネスを伸ばせるものがある。

★一業種一人としてクラブ内の人と取引する義務を持たせたい。シールはポールの構想に全面的に賛同しました。二人はシゴ川にかかる橋を渡って、鉦山技師がスターパス・ロアの事務所にいきました。そこには洋服生地商ハイム・ショレーもあり、4人でクラブ設立のための最初の会合が開かれたのです。

ニコニコ箱

発表者：山村 基成

《自主出宝》

中山会員・三保会員・岡部会員・丸本会員・小林(孝)会員

本日は、がん予防推進特別委員会の水野委員長と高原委員による卓話です。ためになるお話し期待しております。

中嶋会員 ◆ 2月末で退会させていただきます。5年7ヶ月の間、大変お世話になりました。北RCの益々のご発展をお祈りいたします。

高原会員 本日は、がんと生活習慣病について話します。貴重な時間を与えて頂いた諸兄に感謝しております。

《職業ニコニコ》

中山会員・下川会員・三宅会員・浦会員 本日は、2月23日は税理士記念日です。昭和17年2月23日税理士法の前身である税務代理士法が制定されました。税理士の皆さん出宝をお願いします。

吉永会員 今月初めより格闘していました5tのエレベータ工事です。ようやく今週で終わります。工事中、経験の浅い社員がエレベータの電源200Vの電線を電気が流れているのに3本切断するというヒヤリハットが派生しましたが、感電や工場のブレーカーを落とす事もなく大事に至りませんでした。もし感電して死んでいたら今日私はここにいなかったことでしょう。今日も無事にニコニコが出来てよかったです。

当日計 14,000円 累計 1,277,000円

★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円



中嶋恒男会員が2月末で退会となります。これからも益々のご活躍を祈念いたします。

卓話時間

『皮膚の良性腫瘍、悪質腫瘍』



がん予防推進特別委員会
委員長 水野 勝 会員

皮膚の病気で一番多いのは炎症です。炎症には湿疹、アトピー性皮膚炎、接触皮膚炎など多くのものがありますが、本日は「がん予防」ということで、「皮膚の腫瘍」について写真を見て頂きながら説明していきたいと思っております。

皮膚は直接目で見る事ができます。治療して良くなるものも、悪くなるものも患者さんには丸見えです。ごまかしは利きません。したがって的確な診断と治療がより必要となります。

発疹は見てすぐ診断がつくものもありますが、難しい場合は生検といって、皮膚の一部を切り取って組織検査をします。大抵の病気はここで診断がつくものですが、難しい場合は皮膚組織の専門家にみてもらったり、大学病院へ紹介したりします。それでは皮膚腫瘍について写真を見て頂きながら説明いたします。

- ・良性腫瘍
尋常性疣贅、尖圭コンジローマ、脂漏性角化症、色素性母斑、単純性血管腫、莓状血管腫、陰嚢被角血管腫、レックリングハウゼン病、粉瘤
- ・前癌状態
日光角化症、Bowen病、乳房 Paget病、陰部 Paget病
- ・悪性腫瘍
基底細胞癌、有棘細胞癌、悪性黒色腫

『がんと生活習慣病』



がん予防推進特別委員会
委員 高原 宏之 会員

厚生労働省の簡易生命表の発表によると 2003年の時点での平均寿命は、女性が85.23歳、男性は78.32歳と世界一であり、

日本は長寿国と言われています。戦後、経済の発展とともに上昇を続ける平均寿命ですが、その背景には意外な事実が隠されています。男女とも死因のトップの「がん」が克服されると、平均寿命は男性が約4歳、女性は約3歳延びると言われています。更に「脳卒中」と「心臓病」が克服されるとトータルで男性が約9歳、女性は約8歳といわれています。

そのうち、がんは他人事ではありません。誰もがかかる可能性のある身近な病気です。

- 男性では 53.6%
- 女性では 40.5%

即ち男女とも二人に一人がんにかかると言われております。今のところ症状ないから大丈夫と考え勝ちですが、早期のガンは自覚症状がありません！

即ち、症状のない今のうちガン検診を受けることが大切です。「成人病」なる概念は、昭和30年代に「主として、脳卒中、がん、心臓病などの40歳前後から死亡率が高くなり、しかも全死因の中でも上位を占め、40-60歳くらいの働き盛りに多い疾病」として、加齢と共に罹患の危険が大きくなるという視点から行政的に提唱された。丁度その頃から日本人の死亡率で上位を占めるようになったがん、脳卒中、心臓病は「三大成人病」とされ、集団検診による早期発見、早期治療の体制が整えられた。

そこで、生活習慣病とは、生活習慣(life style)が要因となって発生する諸疾病を指すための呼称・概念です。

ここで生活習慣と言っているのは、食事のとりかた、水分のとりかた、喫煙/非喫煙の習慣、運動をする/しないの習慣 飲酒の習慣、ストレス等々のことである。

世界の人々の生活習慣というのは、地域ごとに、きわめて似通っている場合もあれば、大きく異なっている場合もあるので、それなりの共通点や相違点が見られる。異なる国の人々でも、先進国同士で同じ文化圏であったりする等で生活習慣全般が類似している場合は、生じる生活習慣病の一覧やその割合・頻度が類似する傾向がある。

世界の人々の生活習慣というのは、地域ごとに、きわめて似通

っている場合もあれば、大きく異なっている場合もあるので、それなりの共通点や相違点が見られる。異なる国の人々でも、先進国同士で同じ文化圏であったりする等で生活習慣全般が類似している場合は、生じる生活習慣病の一覧やその割合・頻度が類似する傾向がある。

スウェーデンにおける32年の追跡調査[2]によれば、生活習慣(病)による全死亡リスクは次のようにされた:

喫煙 : 1.92 倍

糖尿病 : 1.64 倍

高血圧 : 1.55 倍

メタボリック症候群 : 1.36 倍

高コレステロール血症 : 1.10 倍 といわれています。

このように、喫煙が最大のリスクとなるというデータがあるため、生活習慣病対策は禁煙を最優先とするべきだとの医療界からの意見がある。

日本では生活習慣に起因する疾病として主として、がん、脳血管疾患、心臓病などが指摘され、それらは日本人の3大死因ともなっている。肥満はこれらの疾患になるリスクを上げる。また肥満自体が生活習慣病のひとつともされることがある(なお、肥満に関連して起きる症候群をメタボリックシンドロームとも呼ぶ)。このように考えると、いかに平素の検診の重要性が考えられ、会員諸氏の健康管理が重要だと認識した。

■出席報告 出席委員会

2017年2月23日(木) 会員数 93名

出席 76名 欠席 17名 ゲスト 1名

2月9日例会 修正後出席率 100%

■来客紹介 親睦委員会

桑原 一通 様(山坂会員友人)

■次回例会 2017年3月9日(木) 12:30~

卓話 『広島駅周辺の整備状況について』

広島市都市整備局 都市機能調整部

広島駅周辺地区整備担当課長 高野 正徳 氏

食事 和食

IMご報告

去る2月26日(日)、ホテルグランヴィア広島におきまして、2016-2017年度・国際ロータリー第2710地区グループ6・7合同インターシティミーティングが、「生きる」~がんと向き合い、考え、乗り越える~をテーマに行われました。

田原栄一がハナーのご挨拶の後、基調講演パート1として、公益法人日本対がん協会常務理事の関原健夫様の「がん六回、人生全快」~闘病を通して学んだこと~と題したお話がありました。30年を超えるがんと闘いやその時のお気持ちなどをお話しいただき、「生きる」ためには最後まであきらめないという気持ちが重要だと学びました。

パート2では、同協会参事の望月友美子様から「世界のがん対策の潮流と日本の課題」についてお話いただきました。望月様からはがん予防のためには禁煙が重要だと行くことを改めて教えて頂きました。お二人が共通しておっしゃっていたのは、「自分が好きで煙草を吸って死んでいくやつは勝手にしろ。しかし、周りにいる大切な家族や社員・友人を巻き込むな」と受動喫煙が与える害についてでした。また、リフォーライヴ広島実行委員長の浜中和子様から、がん征圧・患者支援チャリティ活動の案内がありました。

終了後、懇親会が子供たちのマリンパの演奏を合図に始まり、親睦を深めました。

出席登録者数 65名、内当日出席者数 56名



出席された皆様、お疲れ様でした。